



TITLE:

付録5:京都大学FD研究検討委員会 関連資料

AUTHOR(S):

CITATION:

付録5:京都大学FD研究検討委員会 関連資料. 京都大学高等教育叢書
2008, 26: 329-335

ISSUE DATE:

2008-02-29

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/54065>

RIGHT:

付録5 京都大学 FD 研究検討委員会 関連資料

付録 5-1 : FD 研究検討委員会規定ならびに組織図

付録 5-2 : ワークショップ案内（通知）

付録 5-3 : ワークショップ案内（話題提供者用）

付録 5-4 : ワークショップ（プログラム）

FD研究検討委員会の設置について

FD研究検討委員会規程 案

第1条 国立大学法人京都大学部局長会議規程（平成16年達示第5号）第13条第1項の規定に基づき、研究科長部会の下に特別委員会として、FD研究検討委員会（以下「委員会」という。）を置く。

第2条 委員会は、FDに係る次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 調査・検討に関すること。
- (2) 研修会等の実施に関すること。
- (3) 各部局が実施する活動への支援に関すること。
- (4) その他全学的な連絡・調整に関すること。

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- (1) 教育・学生担当の理事
- (2) 研究科、地球環境学堂、公共政策連携研究部及び経営管理研究部の教授又は助教授 各1名
- (3) 学生部長
- (4) その他総長が必要と認める者 若干名

2 前項第2号及び第4号の委員は、総長が委嘱する。

3 第1項第2号及び第4号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第4条 委員会に委員長を置き、前条第1項第2号及び第4号の委員のうちから、委員の互選によって選出する。

2 委員長は、委員会を招集し、議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。

第5条 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ、開会することができない。

2 前項に定めるもののほか、委員会の議事の運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

第6条 委員会は、必要と認めるときは、委員以外の者を出席させて説明又は意見を聴くことができる。

第7条 委員会は、必要に応じて委員会における調査・検討その他活動の結果を研究科長部会に報告するものとする。

第8条 委員会に関する事務は、学生部教務課において処理する。

第9条 この規程に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会が定める。

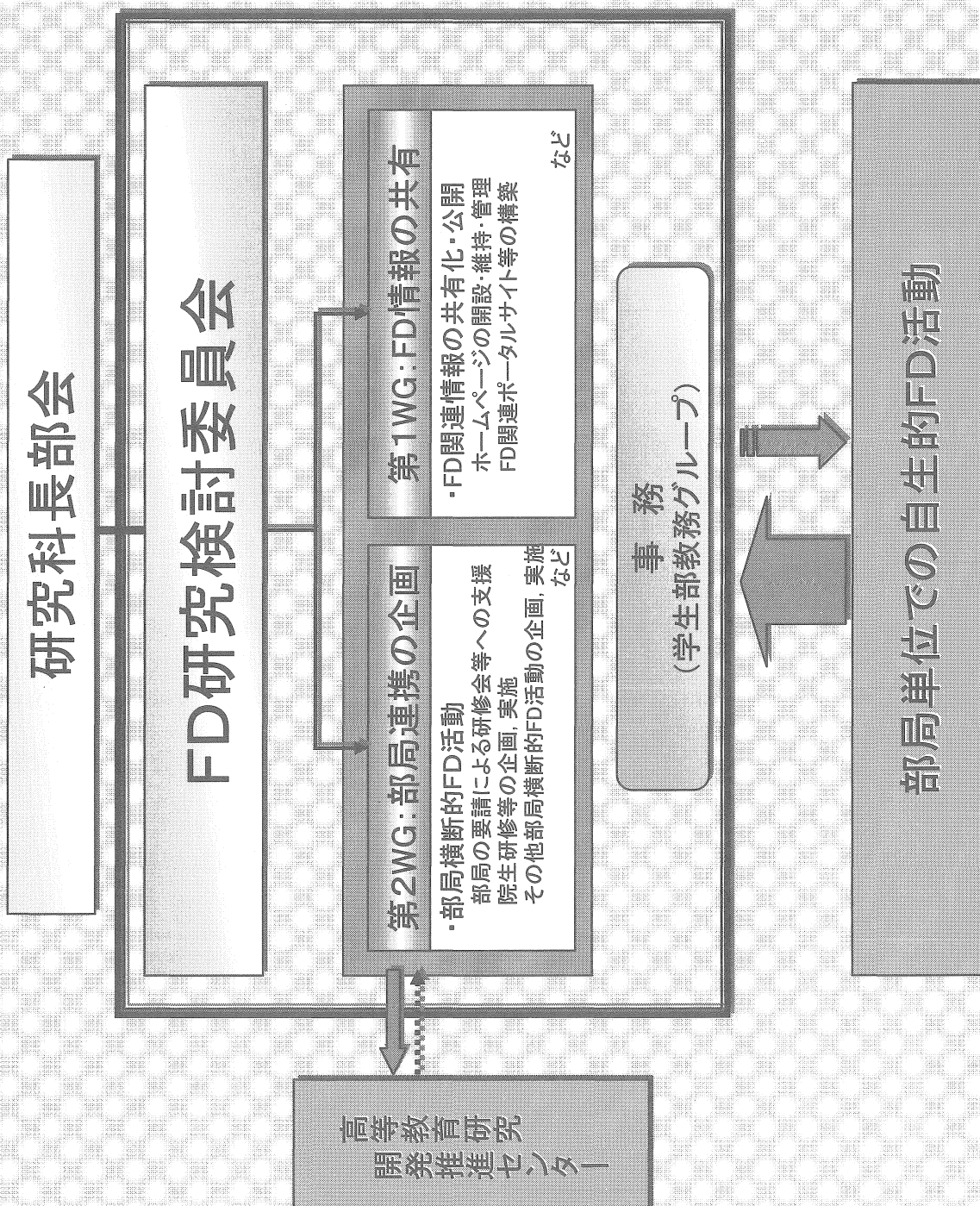
附 則

1 この規程は、平成 年 月 日から施行する。

2 この規程の施行後最初に委嘱する第3条第1項第2号及び第4号の委員の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、平成21年3月31日までとする。

制 定 理 由

FDに係る調査・検討等に関する業務を行うため、研究科長部会の下に特別委員会として、FD研究検討委員会を設置するとともに、同委員会に関し必要な事項を定めるため、この規程を制定しようとするものである。



平成19年10月19日

FD 研究検討委員会委員 殿

FD 研究検討委員会主催「授業評価ワークショップ」のご案内とお願い

FD 研究検討委員会委員長

田 中 毎 実

FD 研究検討委員会では、その第3回委員会（10月10日実施）において、第2ワーキンググループの発案により、下記（次ページ）の通り、11月26日（月）13:30～16:30に、「授業評価ワークショップ」を実施することになりました。これは、各部局等で実施されております「授業評価（授業アンケート）」の状況につきまして、情報交換の機会をもつことを通して、それぞれの部局の実状に応じた授業評価のあり方を探るきっかけにしたい、ただこうという趣旨の下に企画されたものです。授業評価自体、組織的に実施することが本当にいいことなのかどうか、また、授業評価の実施の仕方についても、部局の実状に応じてさまざまな形態があつて然るべきことですので、このワークショップの場を通して、それぞれの実状に応じた授業評価の改訂や活用法などに適宜つなげていただければということがねらいとなっています。

つきましては、各研究科におきまして、授業評価（授業アンケート）に関わっている方はぜひご参加くださいますようお願いいたします。その他、本ワークショップへの参加希望者も含めまして、参加予定者を、教育推進部教務企画課**教務グループ教育改革等支援担当**（TEL：075-753-2494；e-mail：ksui-kkikaku-kyom02@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp）に**11月12日（月）**までにご連絡下さるようお願いいたします。

なお、時間的制約から、各部局すべてに授業評価の状況報告をいただくことができませんので、今回につきましては、高等教育研究開発推進センターが昨年度に実施したヒアリング調査、及び、本委員会が本年度に実施したその補足調査の結果報告（第2回本委員会）に基づきまして、経済学部（経済学研究科）、法学部（法学研究科）、医学部（医学研究科）、薬学部（薬学研究科）、農学部（農学研究科）、工学部（工学研究科）、教育学研究科、法科大学院（専門職大学院）の7部局には、授業アンケートの状況を10分程度、話題提供いただければと考えております。もし、これらの部局におきまして、話題提供が可能でありましたら、話題提供いただける方（職・氏名）につきまして、上記連絡先に併せてご連絡下さい。

本学、はじめての試みとなりますので、いろいろ不行き届きの点があろうかと思いますが、是非、実りのある機会にしたいと考えておりますので、何卒よろしく御協力の程お願いいたします。

記

■日時 2007年11月26日(月) 13:30～16:30

■場所 総務部会議室(事務棟5階)

■タイムテーブル(案)

13:30～13:35 開会の挨拶 平出 敦(医学研究科・WG2)

13:35～14:00 話題提供「学生による授業評価の現状と課題」
大塚 雄作(高等教育研究開発推進センター・WG2)

14:00～15:20 部局からの報告
(経済・法・医・薬・農・工学部・教育学研究科・法科大学院)

* なお、各部局の報告につきましては、

- (1)目 的(各研究科の教育に関わる背景などを含む)
- (2)実施体制(実施主体・データ処理担当・業者委託範囲・等)
- (3)実施方法(調査項目・対象科目・実施時期・調査手続き・等)
- (4)実施結果(主な出力・フィードバック方法・公表範囲・等)
- (5)結果の活用状況
- (6)授業評価に関わる課題

等の点につきまして情報提供いただければ幸いです。

必要に応じて、パワーポイント、レジュメ(パワーポイントの配付資料版・授業評価に関する資料を含む)なども活用することができます。

また、使用している授業評価フォームがあればご持参ください。

15:20～15:30 休 憩

15:30～16:25 ディスカッション

16:25～16:30 閉会の挨拶 田中 每実(FD研究検討委員会委員長)

平成19年11月 日

教 授 殿

FD 研究検討委員会主催「授業評価ワークショップ」に係る
話題提供について(お願い)

FD 研究検討委員会委員長

田 中 毎 実

この度は、標記ワークショップでの話題提供をお引き受け下さりありがとうございます。
FD 研究検討委員会委員より案内及びお願いをさせていただいたかと存じますが、改めましてご案内申し上げます。

FD 研究検討委員会では、第3回委員会(10月10日実施)において、授業評価ワークショップを実施することになりました。

これは、各部局等で実施されております「授業評価(授業アンケート)」の状況につきまして、情報交換の機会をもつことを通して、それぞれの部局の実状に応じた授業評価のあり方を探るきっかけにさせていただこうという趣旨の下に企画されたものです。

つきましては、貴部局の授業評価について、下記の内容等について10分程度話題提供いただければと考えております。

本学でははじめての試みとなりますので、いろいろ不行き届きの点があろうかと思いますが、是非、実りのある機会にしたいと考えておりますので、何卒よろしく御協力の程お願いいたします。

記

〔部局からの報告〕

■内容

- (1)目 的 (各研究科の教育に関わる背景などを含む)
- (2)実施体制 (実施主体・データ処理担当・業者委託範囲・等)
- (3)実施方法 (調査項目・対象科目・実施時期・調査手続き・等)
- (4)実施結果 (主な出力・フィードバック方法・公表範囲・等)
- (5)結果の活用状況
- (6)授業評価に関わる課題

等の点について話題提供いただければ幸いです。

■報告方法及び資料

必要に応じて、パワーポイント、レジュメ（パワーポイントの配付資料版・授業評価に関する資料を含む）なども活用することができます。

また、使用している授業評価フォームがあればご持参ください。

当日の配付資料等、準備できることがございましたら下記担当までお申し付けください。

〔プログラム〕

■日時 2007年11月26日（月） 13：30～16：30

■場所 総務部会議室（事務棟5階）

■タイムテーブル

13:30～13:35 開会の挨拶 平出 敦（医学研究科・WG2）

13:35～14:00 話題提供「学生による授業評価の現状と課題」
大塚 雄作（高等教育研究開発推進センター・WG2）

14:00～15:20 部局からの報告
（経済・法・医・薬・農・工学部・教育学研究科・法科大学院）

15:20～15:30 休 憩

15:30～16:25 ディスカッション

16:25～16:30 閉会の挨拶 田中 每実（FD 研究検討委員会委員長）

教育推進部教務企画課

教務グループ教育改革等支援担当

TEL：075-753-2494

E-Mail：ksui-kkikaku-kyom02@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

授業評価ワークショッププログラム

(FD研究検討委員会)

■日時 2007年11月26日(月) 13:30～16:30

■場所 総務部会議室(事務棟5階)

■タイムテーブル

13:30～13:35 開会の挨拶 平出 敦(医学研究科・WG2)

13:35～14:00 話題提供「学生による授業評価の現状と課題」
大塚 雄作(高等教育研究開発推進センター・WG2)

14:00～15:20 部局からの報告

[内容]

- (1)目的(各研究科の教育に関わる背景などを含む)
- (2)実施体制(実施主体・データ処理担当・業者委託範囲・等)
- (3)実施方法(調査項目・対象科目・実施時期・調査手続き・等)
- (4)実施結果(主な出力・フィードバック方法・公表範囲・等)
- (5)結果の活用状況
- (6)授業評価に関わる課題

[話題提供者]

教育学研究科	矢野 智司	教授
法学研究科	松岡 久和	教授
法科大学院	山本 敬三	教授
経済学研究科	岩本 武和	教授
理学研究科	三輪 哲二	教授
医学研究科	森本 剛	講師
薬学研究科	西川 元也	准教授
工学研究科	湯浅 太一	教授
農学研究科	宮川 恒	教授

15:20～15:30 休憩

15:30～16:25 ディスカッション

16:25～16:30 閉会の挨拶 田中 每実(FD研究検討委員会委員長)